

行動規範および倫理規定

2020年2月



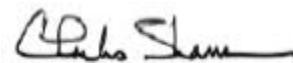
会長兼 CEO あいさつ

Nouryonに対する世界的な評価の基礎を形成するのは、Nouryon社員一人ひとりの誠実さ、共有された価値観、そして倫理的な行動規範です。そこに私たちの製品が組み合わせれば、これらの要素は、会社に事業の成功をもたらし、また私たちの専門性を高める非常に強力なプラットフォームを生み出します。

取締役会は、「Nouryon行動規範および倫理規定」を承認しました。これは、私たちのコンプライアンス・プログラムを支える、事業運営の基本原則を示したものです。付随するその他の方針や手順を含め、本規範は、あらゆる状況において皆さんの行動の指針となることでしょう。この行動規範は、Nouryon経営陣が全面的に支持するもので、世界中の全てのNouryon社員、Nouryonと契約関係にある者が忠実に実行すべきものです。究極的に、Nouryonにとって最も重要な資産とは、誠実さと評価であり、私たち一人ひとりがそれを守っていかなければなりません。だからこそ、Nouryonの社員一人ひとりが行動規範を理解し、行動規範に沿った行動を取ることが不可欠なのです。

本規範に定められた高い基準に応え、会社の評価、誠実さを守ってくださる皆さんに感謝の意を表します。

敬具



Charles Shaver

本規範は全社員が守るべきものです

この規範は、重要な倫理原則について定め、Nouryon社員およびNouryonと契約関係にある者がいかに事業を運営すべきかを規定するものです。より詳細な日常の業務については、Nouryonの方針および手順に記載されています。取締役会は経営陣に対し、行動規範および会社の方針に従い会社の活動を確実に管理する責務を課しています。またNouryonの社員全員が、自身の事業および責任範囲に適用される法的小および倫理的な要件について理解する必要があります。

本規範でNouryon社員が出くわす全ての状況を網羅することはできませんが、肝心なのは、会社や社員が好意的に受け取られるような方法で事業を運営することです。行動の倫理性について疑問があるときは、自分自身に次の質問をしてみましょう。



合法であるかどうか。



規範を遵守しているか。



この行動が公になったとき、公的機関の調査に耐えうるか。



この行動が、Nouryonの倫理的な会社としての評価を高めるものかどうか。

これらの質問にははっきりとYESと答えられない場合は、行動を起こす前に、Nouryonの方針をもう一度確認するか、自分の上司や法務またはコンプライアンスチームのスタッフとその状況について話し合い、指示を仰いでください。

適用法令の遵守

法令の遵守は、私たちの「行動規範および倫理規定」の根幹をなすものです。Nouryonは様々な国の異なる司法権の元で事業を展開しているため、社員は、出張先やNouryonが事業を行うすべての国で適用法を遵守しなければなりません。全ての法律、規則、規程を詳細に知ることはできないとしても、コンプライアンスまたは法務チームに助言を求めるべき時を見計らうために十分な情報を持つことが重要です。特に、重大な影響を及ぼす以下の法令については十分注意してください。

反汚職に関連する法律：Nouryonは、米国海外汚職行為防止法（FCPA）、英国贈収賄防止法をはじめとする、事業を展開する各国の反汚職関連法を遵守します。政府または政党の役人、政治家候補者、ビジネスパートナー、従業員など相手が誰であっても、賄賂、リベート、その他不適切な利益を提供、贈与、要求、受領したり、させたりすることは、決して適切な行為ではありません。現金に加え、贈答品、接待、政治献金、慈善寄付も、賄賂やリベート、その他不適切な利益供与の一部であることに留意してください。また、Nouryonは、コンプライアンスに対する私たちのコミットメントを共有するパートナーのみと取引を行います。詳細については、「[Nouryon反汚職に関する方針](#)」をご覧ください。

輸出入および貿易に関する法律：私たちは日々世界中で、製品や生活必需品、原料の輸出入を行っており、これらの活動を管理する全ての法律、規則、規制を遵守しなければなりません。これらの法律には、従業員が拠点を置く、または市民権を持つ、オランダや米国、その他各国における輸出入および貿易に関する規制、反ボイコット法が含まれます。左記の国以外でも、特定の個人や政府、企業に対する制裁が科されることがあり、その対象範囲は制裁ごとに大きく異なっています。Nouryonは、特定の管轄区域において事業を行うこと、そこに製品や設備を輸送することを禁止しています。同様に、制裁を受けた個人または企業との取引も禁止しています。従業員は、Nouryonが輸出入および貿易に関する適用法を遵守していることを確認し、税関その他の関連当局に対しては会社の事業について正確かつ嘘のない情報を提供しなければなりません。製品や技術の輸出入、管理下の製品や技術の販売、あるいは国際的な支払いに関わる従業員は、取引が禁止されている、またはコンプライアンスチームの事前承認を必要とする最新の国リストについて、定期的に [Nouryon Sensitive Country List](#) を確認する必要があります。

競争法、独占禁止法、公正取引法：私たちは、競争を保護および促進する目的で設計された全ての法律を遵守します。Nouryonは、お客様、サプライヤー、競合企業と公平な取引を行うよう努めなければなりません。内部情報の改竄、隠蔽、悪用や、重要な情報の虚偽記載、その他不正行為によって、ビジネスパートナーから不当な利益を得てはなりません。公正取引法および独占禁止法は、情報の改竄、価格操作、不当に競合企業を貶めることを目的として、競合企業同士が公式、非公式に関わらず協定を取り交わすことを原則禁止することで業界の競争を保護しています。詳細については、「[Nouryon競争法方針](#)」をご覧ください。

競合情報の収集：競合企業に関する情報の取得およびその使用については、収集方法が適切である場合は、正当な競争過程の一部として認められます。ただし、営業上の情報は一般に公開されている内容やベンチマーク企業から得たものでなければなりません。何者かが営業上の秘密情報をあなたに不適切に与えようとする場合は、丁寧にその話題を断り、コンプライアンスまたは法務チームにその件について直ちに報告してください。

不正資金洗浄法：反資金洗浄法やテロ資金供与対策法およびその規制を遵守しなければなりません。受け取った違法な資金を隠蔽または「洗浄」したり、資金源の合法化を企てたりしてはいけません。資金洗浄に関わらないために、従業員は、必ず会社の支払い手順に従ってください。更に従業員は、不正な、または普段とは異なる支払方法、返金要求、その他疑わしい取引を警戒し、見つけた場合には直ちにコンプライアンスまたは法務チームに報告してください。

利益相反の回避

Nouryonは、社員が個人的な事柄について自身で決定する権利を尊重します。しかし、利益相反が生じる、または生じる可能性がある行動、つまり、個人の利害とNouryonの利害が衝突する（またはそのように受け取られる）状況につながる行動は避けなければなりません。利益相反が実際に生じている、または生じていると考えられる場合は、副社長執行役員兼法務顧問（Executive Vice President & General Counsel）、最高コンプライアンス責任者（Chief Compliance Officer）に直ちに報告しなければなりません。個人の間人間関係に関連して利益相反の可能性がある場合は、HRビジネスパートナーに直ちに報告してください。詳細については、「[Nouryon利益相反方針](#)」をご覧ください。禁止されている利益相反行為には、以下のような例があります。

個人の間人間関係：社員は、近親者または近い関係にある個人が利益を得る可能性がある職務上の意思決定に参加してはいけません。例えば、ある社員の近親者が関わる雇用関連の意志決定に、その社員は参加することはできません。

贈答品および接待：贈答品のやり取りや接待が、状況的に妥当かつ適切なものであり、経営判断に不適切な影響を及ぼさず、かつ受領者が適用法や規則を遵守しているという条件下において、適切な贈答品や接待は、長期にわたる事業の連携にとって有益なものであるといえます。贈答品のやり取りや接待を行う場合は、品のよいものを選び、派手なものは避けるようにしましょう。またこれは定期的に行うものではなく、厚意であると捉えるべきです。現金、ギフトカードのような現金に相当する贈答品の贈与は禁止されています。政府機関職員との贈答品のやり取りまたは接待を行う際は、事前にコンプライアンスまたは法務チームに相談し、Nouryonの方針および適用法を遵守しているか確認してください。贈答品や接待に関する詳細は、「[食事、贈答品および接待に関する方針](#)」および「[汚職防止に関する方針](#)」をご覧ください。

社外における雇用および金銭的な利害関係：競合他社や顧客、サプライヤー、ベンダーで副業を行うことは、ほとんどの場合、利益相反に該当します。また、社員または近親者が

Nouryonの競合企業や取引企業、またはNouryonとの取引を希望している企業と金銭的な利害関係がある場合も、金銭的な利害関係が利益相反方針に記載されている例外に当てはまらない限り、利益相反に該当する可能性があります。

政治活動： Nouryon における職務と自身の政治活動は切り離してください。会社の資産（時間、施設、設備など）をこのような活動に使用することは不適切です。公的な職務を引き受ける場合は、事前に上司に知らせてください。Nouryon を代表して政治活動に参加する場合は、Nouryon の方針および手順に基づき承認を得てください。

良き市民となる

全社員にとって、健康と安全を守ることは一人ひとりの責任です。Nouryonは、安全な労働環境を提供し、社員、お客様、そして事業を展開するコミュニティの環境、健康と安全性を守る責任があります。

環境への責務： 私たちは環境に対するコミットメントを果たし、未来の世代のために環境資源を守ります。そのためには、危険物の使用、保管、廃棄に関する規制を含む、地方自治体や国が定める環境に関する法令や規則を遵守しなければなりません。危険物や廃棄物が不適切に処理、運搬、廃棄されている事例を見つけた場合は、全て法務チームに報告してください。

職場の健康と安全： 社員には、全ての関連法、規則、規程そして方針を遵守し、同様にNouryonの救命規則を満たした、安全で清潔かつ健全な職場環境で働く資格があります。全てのNouryon社員は、安全に関する基準と慣例に従い業務を遂行しなければなりません。そして全ての企業活動が、必要な許認可、承認、管理のもと行われなければなりません。安全を確保できない状況や安全を脅かす行動が確認された場合は、直ちに作業を停止し上司に知らせてください。

製品の安全性： 製品のラベルを正しく貼り、関連法や会社の方針に従い製品の取扱い要件を伝えなければなりません。

人権と労働慣行：Nouryon、およびNouryonと取引関係にある第三者は、事業を行う管轄区の労働法を遵守しなければなりません。強制労働や無償労働、人身売買、児童労働を禁止し、またこれらを行う第三者との取引は行うことはありません。世界人権宣言、国連の「ビジネスと人権に関する指導原則」および国際労働機関（ILO）による「労働における基本的原則及び権利に関する宣言」通り、すべての人の人権を認めます。

会社の資産および所有物に関する情報の管理責任

詐欺行為および会社資産の不正流用：社内の承認プロセス、会計および財務報告の原則に従って、全ての取引を適切に記録してください。それらは必要に応じ調査の対象となります。認識したうえでNouryonの企業活動に関する偽造文書を作成、使用、受領したり、Nouryonの収益を個人の銀行口座に振り込むことを要求または承認してはいけません。また第三者によるNouryonに対する詐欺行為の企てに関与またはそれを幫助してはならず、会社の資産流用を防ぐため適切な段階を踏まなければなりません。詐欺行為が疑われる場合は、必ずリージョナルのコントローラーまたはコンプライアンスもしくは法務チームに報告してください。

テクノロジーの利用：Nouryonのテクノロジーリソースを使用する際、一人ひとりの的確な判断がもとめられます。NouryonのEメールやイントラネットを使用し、攻撃的または不適切なコンテンツを送信したりこういった情報にアクセスしたりしてはいけません。社員は、第三者による不適切な情報の開示やその使用から、Nouryonの知的財産およびその他会社の秘密情報を守らなければなりません。

秘密情報：私たちは会社の情報や、委託された情報の守秘義務を守らなければなりません。秘密情報とは、開示された場合に競合企業に利用されたり、会社や顧客に危害を与える恐れのある非公開の情報を意味します。マーケティング計画、営業データ、財務データ、従業員や顧客の個人情報、戦略内容、知的財産、法的特権に守られた文書等が秘密情報にあたります。秘密情報の収集、保管、輸送を行う際は、すべての関連法および会社の方針に従わなければなりません。Nouryonの秘密情報を個人の利益やNouryonとの競合を目的として使用することは禁止されています。

知的財産の保護：知的財産とは、Nouryonにとって最も価値のある資産の1つであり、知的財産の保護は、社員一人ひとりの責務でもあります。私たち一人ひとりが、商標、特許、著作権、企業秘密、独自のノウハウやメソッド、生産工程を保護する責任があります。社の内外を問わず、Nouryon独自の技術や企業秘密を損なう恐れのある情報を無断で開示することは、会社にとって重大な危機を意味します。同様に、第三者の有効な知的財産権を尊重する

ことも大切です。第三者の知的財産の不正利用は、Nouryonおよび社員に対し民事上の損害を与え、刑事処分の対象となります。

個人情報：Nouryonの業務に携わる中で、社員、顧客またはビジネスパートナーの個人情報を作成、使用、受領、処理したり、情報へアクセスする場面があるかもしれません。個人情報を収集、使用、共有する際は、プライバシーの保護に関する法律および「Nouryon社内ガイドランス」に従ってください。

データの機密保護：Nouryon のデータを安全に保ち、社員、お客様、ビジネスパートナーとの信頼関係を築くことが、私たちの事業をより強化することにつながります。「Nouryonデータの機密保護に関する方針」を遵守してください。パスワード、ユーザーID、アクセスカード、暗号キーまたは認証キーは特に注意を払ってください。企業秘密、契約内容、製造法、個人情報、価格設定に関する情報を含む全ての秘密情報、非公開情報を保護しなければなりません。

書類の保管：「Nouryon文書管理に関する方針」および法定通知を遵守してください。これらの方針は、ハードコピー、電子ファイル、Eメール、テキストメッセージ、動画、バックアップテープを含む、Nouryonが作成した記録文書の保管および破棄に適用されます。

正確な記録の保管：正確かつ完全な、最新の情報を記録し保管することはあなたの職務です。会社の記録文書や会計帳簿には、記録する取引の本質が正確に反映されていなければなりません。虚偽の記載または誤解を招く恐れのある情報を記録することは禁止されています。

慎重なコミュニケーション：特別に許可を得ない限り、社名を公にして話したり、Nouryonに関する機密情報や秘密情報について公の場で開示することは控えてください。許可を得た社員のみが、Nouryonを名乗り公の場で話すことができます。Nouryonを代表し話す場合は、嘘のない、正確で丁寧なコミュニケーションを心掛けてください。

コミュニケーションの手段に関わらず、ビジネス上のコミュニケーションには十分配慮し、高い基準を満たす必要があります。あなた自身の意見を、会社の意見として相手に伝えたり提示してはいけません。ソーシャルメディアを使用する際は、会社のガイドラインに従い、分別のある常識的な言動を心掛けてください。

社員への尊重

差別やハラスメントの禁止：職場における多様性は、私たちの重要な資産です。私たちは、雇用関係においてあらゆる側面で平等に機会を提供し、年齢や人種、肌の色、国籍、宗教、性別、性同一性、性的志向、その他保護されるべきステータスに基づく差別を一切容認しません。人種や民族に基づく侮辱的な発言や相手を不快にさせる性的なアプローチを含む、差別やハラスメントを容認しません。

互いへの尊重：私たちは、お客様やサプライヤー、同僚、一般の人々とどのように関わるべきかを規定する職業的および倫理的に高い基準を設けています。人に対し礼儀、威厳、尊敬をもって接します。これには、Nouryonと他社の財産を大切にすること、常に公正かつ誠実な行動を心掛けること、より良い結果を求め協力して働くこと、事業を展開する国々における法律や慣習を理解するための取組みを行うことが含まれます。私たちは、一切の威嚇、対立、脅迫を容認しません。

懲戒処分およびカウンセリング：Nouryonは、非公式に行われるカウンセリングや社員への研修、公式に行われるカウンセリングや、解雇を含む罰則を科す懲戒処分を適切に実行することで、職場における業績や業務に関する基準を維持しています。

報告、調査、潜在的な違反行為

規則違反の及ぼす影響：法律や本行動規範に違反する行為は、深刻な影響をもたらします。適用法や規則に抵触、違反した従業員、Nouryonと契約関係にある者は、懲戒処分の対象となります。これには、解雇、雇用関連手当の喪失、場合によっては刑事訴訟、民事訴訟といった処罰が含まれます。

調査への協力：調査中は協力を求められたり、情報の提供を依頼されたりすることがあります。全面的な協力とサポートが要求され、応じない場合は、本規範およびNouryonの方針に違反する行為とみなされます。

非報復および秘密保持：法令や行動規範への違反行為、または違反の可能性を善意をもって報告した社員や、会社内または政府の執行機関による調査に協力した社員に対する一切の報復を禁止します。報復を受けた社員は、直ちに以下に記載された担当部門に報告してください。「SpeakUp!」上での悪意ある通報（例：恐喝、脅迫、正当な根拠のない申し立て等）は、行動規範違反と見なされ、解雇を含む懲戒処分の対象となります。

権利放棄：本規定の権利放棄または例外措置は、副社長執行役員兼法務顧問（Executive

Vice President & General Counsel) が事前に、または例外的に認めた場合にのみ許諾されます。

問い合わせ、問題提起、違反の通報：Nouryonは、本規定を常に遵守するよう努めています。不適切、不正または違法な行為について懸念がある場合には、以下の適切な社内リソースに報告してください。

- 上司
- コンプライアンスチームのスタッフまたはnouryoncompliance@nouryon.com
- 法務チームのスタッフ
- HRリーダー

懸念事項の通報には、秘密厳守の内部通報制度である「SpeakUp!」を利用することもできます。「SpeakUp!」は、週末を含め毎日24時間、30か国語で利用できます。

オンラインで報告する場合、または各国のフリーダイヤル番号を調べる場合は、www.nouryon.ethicspoint.comにアクセスしてください。

報告された違反に関する調査、解決：規範や適用法の違反の可能性のある報告内容については、必要に応じて直ちに評価、調査を開始します。詳細については、Nouryon [「SpeakUp!」](#) および[非報復方針](#)をご覧ください。



Your partner
in essential chemistry
for a sustainable future

Nouryon